

パラグアイ内政・外交報告（10月分）
政治情勢

2018年11月作成

1 内政

（1）情報通信技術省（MITIC）の設立及び大臣の任命

23日、アブド・ベニテス大統領は、情報通信技術省（MITIC）の設立（既存の省庁の統合）を定めた法律第6207号を發布し、アレハンドロ・ペラルタ・ビエルシ情報通信庁長官が大臣に就任した。

2 外交

（1）アブド・ベニテス大統領とタミーム・カタール首長との会談

3日、アブド・ベニテス大統領は、大統領宮殿においてタミーム・カタール首長と会談した。両首脳は、冒頭20分以上首脳間で会談した後、カスティグリオーニ外相及びムハンマド・カタール外相を交えて会談した。その後、両国の閣僚を交えて会談した。

（2）アブド・ベニテス大統領の台湾訪問

6日～11日、アブド・ベニテス大統領は台湾政府の招待により同国を訪問した
ア 8日、台湾建国107周年記念の枠組で台湾を訪問したアブド・ベニテス大統領は、蔡台湾総統と会談した。両首脳は共同宣言に署名し、高レベルでの政治的協調、経済協力案件及び貿易の成長に特徴づけられる長年の両国の友好関係に満足感を表明した。

イ アブド・ベニテス大統領は、台湾総統府において蔡総統から采玉大勲章を受勲した。同大統領は、叙勲後、本訪問は、同大統領にとって国連総会出席後の初の外遊であり、パラグアイと台湾の関係を反映していると述べ、両国との関係は地理的距離にかかわらず密接である旨述べた。同大統領は、国連総会の一般演説のとおり、パラグアイ政府は、台湾は多国間システムに貢献できると確信し、国連システムに参加するという台湾の公正且つ正当な要求を支持し続ける旨明言した。

ウ アブド・ベニテス大統領は国立台湾科学技術大学から名誉博士号を授与された。

エ 9日、同大統領はカスティグリオーニ外相とともに、在台湾パラグアイ人奨学生と会談した。

オ 10日、同大統領は、蔡総統とともに空軍基地を訪問した。

カ 10日、同大統領は、シルビア大統領夫人とともに建国107周年を記念した祝賀行事に参列した。

（3）ボルソナーロ伯大統領選候補の当選への祝意

28日、パラグアイ外務省はプレスリリースを発売しブラジル総選挙の実施及びボルソナーロ候補の当選を祝福した。

3 要人往来

(1) 来訪

- タミーム・カタール首長（公式訪問）

(2) 往訪

- バシガルポ労働相，パナマ・パナマ市（第19回米州地域国際労働機関会議出席）
- ロペス財相，インドネシア・バリ（世界銀行・IMF年次総会）
- ソト国防相，メキシコ（第13回国防大臣会合）
- アブド・ベニテス大統領，台湾・台北（公式訪問）
- オビエド環境・持続的開発相，亜・ブエノスアイレス（第21回ラテンアメリカ・カリブ環境大臣会合）
- バシガルポ労働相，亜・ブエノスアイレス（IDB主催・データ管理倫理に関する研修参加）
- ロメロ女性相，スペイン・マドリッド（「女性の経済的エンパワーメントに関する法的戦略」講座出席）
- マッソレーニ厚生相，カザフスタン（世界保健機構及びユニセフ並びにカザフスタン厚生省主催セミナー出席）
- リチ農牧相，露・ユリエヴェツ，ウラジーミル（「ロシア獣医学の展望」セミナー参加）
- マルティネス幼児少年省，ウルグアイ・モンテビデオ（ウルグアイ・モンテビデオ）
- ロメロ女性相，エクアドル・キト（第36回ラテンアメリカ保健及び環境会合出席）